

表参道入口モニュメント

## 鏡獅子がお出迎え

観光客から入口が分かりづらいとの声が多かった表参道の入口に、高さ6メートルのモニュメントが制作され9月27日、除幕式が行われました。モニュメントは、表参道入口のシンボルとして建設されたもので、タイトルは「時空の舞」。本体の形状は「火、灯かり、塔」をイメージし、最上に位置する像はブロンズ製で歌舞伎の演目の一つ「鏡獅子」を表現しています。JR成田駅前から一目で見渡せる位置に立つ、このモニュメント。これからは、おめでたい鏡獅子が、観光客のおもてなしに一役買ってくれることになりそうです。



駅前に立てば目の前にモニュメントが(上)  
小泉市長ほかによる除幕式(左)



気迫のこもった香取神道流の実演

NHK公開録画

## 地元の魅力を再発見

地元で活躍する「先輩・後輩」の姿を通し、地域の魅力を紹介するNHKBS2のテレビ番組「行くよ！後輩 ほしいきた！先輩」の公開録画が9月28日、国際文化会館で行われました。出演した成田高校のダンスドリル部、うなぎ職人、香取神道流の「先輩・後輩」たちは、実演を交えて自らの活動をPR。ステージ上で披露される演出の数々に、観客席からはたびたび歓声が上がリ、拍手が送られていました。

成田ワールドミュージックフェス.2008

## 空港通りをにぎやかに

音楽で空港通りを活性化しようと9月28日、イオンモール成田で「成田ワールドミュージックフェス.2008」が開催されました。このイベントでは募金活動が行われ、ユニセフを通じて世界の子どもたちを救う「希望の井戸」をつくる活動に寄付されます。当日は、近隣のアマチュア・バンドを中心に、ジャズ・ロック・ポップス・民族音楽などさまざまなジャンルの音楽が披露され、ミュージシャンの原田真二さん、女優の仲村瑠璃亜さんも参加。訪れた親子連れは「いろんな音楽が聴けて大興奮。大人から子どもまで楽しめます」と話していました。



世界をつなぐチャリティコンサート

# 子どもも大人も 大活躍

市内各地で9月、秋の大運動会が開催され、毎週末、グラウンドを駆け回る元気な子どもたちの姿が見られました。中郷小学校では、地域の人たちも参加し、地区全体で運動会を盛り上げました。前林小学校には、父兄らで結成した「おやし応援団」が登場し、熱血応援を披露。団長の北崎正睦さんは「前林小の子どもたちが人生の荒波を乗り越えていけるよう願いを込めて応援しました」と話していました。



一着でゴール(中郷小学校・13日)

熱いエールを送るおやし応援団  
(前林小学校・21日)



記念碑の除幕を行う小泉市長と千軍昌咸陽市委員会書記

## 固く結ばれた友好の絆

成田市と中国・咸陽市の友好都市締結20周年を祝う記念式典が10月12日、咸陽市を会場に行われました。両市は、昭和63年9月の友好都市締結以来、青少年派遣やスポーツ親善などを通じて交流を深めてきました。式典には、小泉市長をはじめとした、市・市議会・市国際交流協会・成田日中友好協会の代表団総勢29人が出席。記念植樹などの祝賀行事が行われ、あらためて互いの友好の絆が固く結ばれました。また、小泉市長と郡司福男成田日中友好協会長に咸陽市から名誉市民証が授与されました。

## 世界の文化を楽しみながら

国際色豊かなイベントや食を楽しんでもらおうと10月5日、国際文化会館で「国際市民フェスティバル」が開催されました。中庭に用意された特設ステージでは発表会が行われ、さまざまな国の民族衣装などに身を包んだ出演者たちが、歌やダンスを披露。また、館内には、日本の伝統文化を体験したり、ゲームを楽しんだりできるアトラクションコーナーも設けられ、会場は多くの親子連れでにぎわいました。



情緒あるハワイアンミュージックに合わせて